

神奈川県総合計画審議会 戦略プロジェクト二次評価調書

戦略プロジェクト名	PJ22 食育の総合的な推進
-----------	----------------

	二次評価意見	県の対応
総合分析の妥当性等		
1	<u>総合分析は概ね妥当である。</u>	
新たな政策課題		
2	食育を一層推進するためには、今後の事業展開として地産地消との連動が必要である。地域を一つのカテゴリーとして捉え、地域内生産・消費を軸とした取り組みを中心に据えるべきである。	事業実施の中で対応を検討します。
3	食育の推進は、子どもから親へのアプローチが極めて効果的であり、学校で習ったことを家庭につなげ、地域に普遍化する取組みに配慮すべきである。	事業実施の中で対応を検討します。
4	<u>学校現場や地域と連携して地産地消を軸とした取組みを推進する必要がある。</u>	事業実施の中で対応を検討します。
目標設定の課題		

神奈川県総合計画審議会 戦略プロジェクト二次評価調書

戦略プロジェクト名	PJ23	多文化共生の地域社会づくり
-----------	------	---------------

	二次評価意見	県の対応
総合分析の妥当性等		
1	総合分析は妥当である。	
新たな政策課題		
2	多文化共生の地域社会づくりは、今後とも重点的な支援を進める必要がある。	点検の中で対応を検討します。
目標設定の課題		

神奈川県総合計画審議会 戦略プロジェクト二次評価調書

戦略プロジェクト名	PJ24 男女共同参画社会の実現
-----------	------------------

	二次評価意見	県の対応
総合分析の妥当性等		
1	総合分析は妥当である。	
新たな政策課題		
目標設定の課題		
2	目標 の「県及び市町村の審議会における女性委員の登用率」と目標 の「事業所における女性管理職の割合」を並べて見たとき、行政と民間とで違う目標を立てているので、比較できない。また、行政が先行して女性管理職の比率を上げていくべきであり、行政における女性管理職の割合も目標として設定する必要がある。	点検の中で対応を検討します。

神奈川県総合計画審議会 戦略プロジェクト二次評価調書

戦略プロジェクト名	PJ25 多様な主体が公共を担う協働型社会の実現
-----------	--------------------------

	二次評価意見	県の対応
総合分析の妥当性等		
1	総合分析は妥当である。	
新たな政策課題		
目標設定の課題		

神奈川県総合計画審議会 戦略プロジェクト二次評価調書

戦略プロジェクト名	PJ26 文化芸術・スポーツを楽しむ環境づくり
-----------	-------------------------

	二次評価意見	県の対応
	総合分析の妥当性等	
1	総合分析は妥当である。	
	新たな政策課題	
	目標設定の課題	

神奈川県総合計画審議会 戦略プロジェクト二次評価調書

戦略プロジェクト名	PJ27 新たな情報化社会かながわの推進
-----------	----------------------

	二次評価意見	県の対応
総合分析の妥当性等		
1	<u>総合分析は概ね妥当である。</u>	
2	<u>電子申請・届出システムを利用したい人に比べると利用したことのある人は少ないので、その理由を分析し、効果的な対応を図る必要がある。</u>	事業実施の中で対応を検討します。
新たな政策課題		
3	<u>高齢者や障害者をはじめとする多様な人々が、等しく情報サービスを使えるようにするための配慮や、情報にアクセスできる環境を整備することが必要である。</u>	事業実施の中で対応を検討します。
目標設定の課題		